

第13回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

津野町吉村虎太郎邸

所在地: 津野町

●発注者: 津野町

●設計者: 高本建築設計事務所

●施工者: 有限会社下元住研



高知県

施設の概要



この建物は、津野町出身の幕末の志士・吉村虎太郎の生涯とその功績、四十川流域の文化的景観について紹介するために建てられました。国の重要文化的景観として認定されている津野町芳生野地区にあり、その周りには茶畑や田んぼなど里山の風景が広がっています。

建物は、江戸時代の庄屋屋敷であった吉村虎太郎邸の生家を復元したもので、解体前のスケッチや写真など残された資料を基に再現された木造平屋建てです。茅葺の屋根など昔ながらの作りによって、昔よく見られていた屋根の葺き替えや壁の塗り替えという文化的な風景がこの地域で継承されています。

■完成時期：平成27年3月

選 評

- ・文化的景観として各地域の文化を残していくための見本となるものである。
- ・茅葺屋根や古来の工法の素晴らしさを理解できる。
- ・地域の建築を伝統的な方法をふまえて、丁寧に再現しており、その努力を評価する。
- ・昔の家がどんな風であったか、訪れた人が想像できる楽しみがあるところが良い。

